



「花咲くおおたの園芸史」 展示解説に参加して



馬込地区での野菜栽培、馬込大太三寸人参、馬込節成半白胡瓜については知っていましたが「明治30年代に蒲田菖蒲園が開設された」には驚きました。蒲田小学校の近くで、現在は呑川にかかる「あやめ橋」の名で残っています。玉川温室村は父が花店を開業した昭和の初め、生花市場は本格的ではなかったので「カーネーションの切花を仕入れに行った」と聞かされました。

朝、温室で切花にして昼前には店頭には並べられる鮮度と、玉川温室村のカーネーションという品質の良さで、当時高級住宅地の洗足で評判になり、遠くからお客様が買いにみえました。戦中は食料増産のため花は縮小され、戦後は花の

生産地が地方に移ってしまい、昭和30年代には観葉植物を扱う温室があり、私は通称「医者いらず」のアロエの鉢植を仕入れに通いました。その後周辺は住宅地となり、今ではバス停にその名が残っています。

馬込地区では、昭和30年代初め頃、パンジー、デージーなどの花苗、トマト、キュウリなどの野菜苗を生産する農家が数軒あり、ビニールポットの無い時代ですので、新聞紙で袋を作り卸販売をしていました。私の店をはじめとして、品川や目黒あたりの花屋さんが大勢来ていました。現在はシクラメンの生産者は2軒になってしまいましたが、品質の良さは評判で繁盛しているようです。

展示会は3月5日まで開かれています。大田区立郷土博物館を覗いてみてください。(渡邊昭)

～3月の活動のご案内～

必ず活動アンケートでの事前申し込みをお願いします！

■18色ガーデンボランティア(本庁舎前)

3月は14日(火)9:30～1時間弱程、活動を行います。苗を植える予定です。会員外のお手伝いも歓迎します。

■森ヶ崎緑華園「ガーデン講座」

1、2月お休みしましたが、3月から再開します。
3月26日(日)10時～…花のたねまき(予定)

■オンライン園芸談話

3月27日(月)13時～…「地球にやさしい土づくりを目指して～(株)プロトリーフの取組ご紹介」
花苗生産で長く使っている土のメーカーさんから土づくりに賭ける思いを伺います。

★ボランティア保険のご案内を同封します★

所属するボランティア団体が複数ある場合、どこか一団体に加入していれば他の活動でも適用されますので、他のボランティア団体に加入済みの方は、必ず活動アンケート用紙にて事務局までお申し出ください。

ふれあいパーク活動のご紹介



いきちか花壇プロジェクト

事務所の近所の東矢口三丁目公園でふれあいパーク活動をしている団体さんの活動紹介動画です。

若い花仲間たちの頑張りをみてみてくださいね♪



花苗当番スタッフ募集♪

南久が原園場では、4月から花苗生産の活動が始まります。ついては、花苗当番として花苗のお世話に協力くださる方を募集します。希望される方は事務局までご連絡をください。

<今月の会員だよりの同封物>

- ◆活動カレンダー ◆「みどりの縁側」だより3月号
- ◆せせらぎセミナーチラシ ◆活動アンケート(会員のみ)
- ◆ボランティア保険案内(会員のみ)
- ◆「設立20周年お祝い会」案内(参加者のみ)